

## オンライン補講を受講するにあたっての注意事項

### 1. ご用意いただく機材等について

以下は、ご自身でご用意いただくことになります。

- ① パソコンをご用意いただき、以下のソフトウェアをインストールしておいて下さい。
  - ソフトウェア : ミーティング用ZOOMクライアント  
ダウンロードサイト [https://zoom.us/download#client\\_4meeting](https://zoom.us/download#client_4meeting)
  - インストール後に、ご自身のメールアドレスを使って、サインイン (= アカウント登録) をしておいて下さい。
  - ソフトウェアは、頻繁にアップデートされています。常時、最新版にアップデートしておかれますよう、お願い致します。

はじめての方へのおススメ (はじめての Zoom インストールと同時に動作も確認) 全くのはじめての方は、必ず以下のガイドをご覧になって参加のイメージをもってください。

お名前を入力し、「ミーティングに参加」、着信音の確認、マイクの確認、「オーディオに参加」で動作が確認できます。 [はじめての Zoom ミーティングガイド](#)

ご利用の環境で講習参加できるかどうか、今すぐお試しになりたい場合は、以下の URL をクリックして、テストミーティングに参加することで、動作を確認できます。映像や音声の送受信を確認できます。

<https://zoom.us/test>

よくあるご質問：

Q1. e-Learning 受講に使用しているタブレットまたはスマートフォンではいけませんか？

A1. 過去の例では、送信画像が止まる・音声途切れて聞きとれない・デバイス(機器)が過熱してスイッチが切れる・電池が消耗しスイッチが切れる・・・などの事例がありましたので、極力パソコンでの参加をお願いしています。また、スマートフォンの場合、画面が小さく、相手の方の表情等非言語(ノンバーバル)メッセージを把握しにくい等の問題があります。

- ② 面接の体験学習を行なうためには、パソコンにWEBカメラおよびマイクが接続され

ている必要があります。(ノートブックPCなどカメラが事前に装備されているものは、内臓カメラおよび内部オーディオシステムが、ご使用になれます。また、このほかにヘッドセットまたはイヤホンマイクが必要となります(後述)

- ③ 安定した画像および音声の送受信ができる通信環境をご用意下さい。通信が安定しない場合には、こちらから通信状況改善の申し入れをさせていただく場合があります。通信状況改善の申し入れをしたにも関わらず、通信状況が改善しないときは、受講時間数として認められない場合があります。

よくあるご質問：

Q1. 自分の通信環境が、オンライン受講に適切かどうかは、どのようにしてわかるのか？

A1. インターネット回線のスピードを調べるサイトがいくつかありますが、こちらのサイトであれば、パソコンの用途毎のスピードをチェックすることができます。

<https://speedtest.gate02.ne.jp>

ビデオ会議のスピード評価が、「快適」または「普通」であれば、問題ありません。

Wi-Fi で、他の電波の干渉を受ける等により通信状況が悪い場合、ルーターに有線接続することで、改善することがあります。

※オンライン講座開催に先立って行われる「接続テスト(配信テスト)」に、必ずご参加いただき、機器および通信環境が受講に適するかどうかを、ご判断の上、ご参加下さい。機器ならびに通信環境が、整えられない場合は、別途開催支部にご相談下さい。

## 2. 不可抗力のお取り扱い

以下のような場合には、不可抗力とみなし、対策を講じます。

- ① 一般社団法人日本産業カウンセラー協会(以下「協会」といいます)の事業上の理由、システムの過負荷・不具合・メンテナンス、法令の制定改廃、天災地変、停電、通信障害、不正アクセス、ソフトウェアの仕様変更・不具合・停止等、協会側の事由によって、講座の開催を制限・終了または中断することがあります。講座を終了せねばならない場合は、未開催部分に対応する受講料を返金させていただきます。講座を中断する場合、再開について決まり次第、ご連絡致します。
- ② 法令の制定改廃、天災地変、停電、通信障害その他やむを得ない事由により、受講

者の受講が妨げられた場合、当該受講者と協会は双方で話し合い、対応を検討するものとします。

### 3. 守秘義務について

オンラインによる面接の体験学習（以下「実習」という）の場合、すでに同意いただいております「受講約款」に加え、以下に掲げる配慮をしていただくものとします。

- ① 受講者は、実習を受講する際には、自宅の個室またはそれに準じた機密性のある室内で受講し、家族等の立ち入りがないようにして下さい。また、情報漏洩の恐れがあることから、公衆 Wi-Fi から接続することはご遠慮ください。受講者は、実技指導者を含む参加者の個人情報、事例、教材、講座の具体的な内容や進め方について、第三者が知り得ないように、「防音」「ヘッドセットまたはイヤホンマイク」等をするものとします。
- ② 受講者は、実技指導者が特に必要と見なした場合を除いては、実習中にパソコン・ソフトウェアまたはその他の手段を使って写真撮影、動画収録、音声録音をすることはできないものとし、実後指導者の指示があった場合であっても、その写真、動画、音声を複写・複製または他に転用することはできません。
- ③ 前項の禁止事項は、講座修了後であっても、同様に守ることとします。
- ④ 前①から③の各項に反した場合、協会、実技指導者、他の受講者から被った損害に対して賠償を請求される可能性がありますので、必ず守るようお願いいたします。

以 上